

事務局からのお知らせ

※令和8年度第1回社員総会を開催

6月29日(月)、アルピコプラザホテルにおいて、第1回社員総会を開催しました。齊藤会長からは、宿泊税を活用した事業を着実に進め、その成果を観光客の満足度向上につなげていくことの重要性について挨拶がありました。

議事では、社員の入社報告、役員の選任、令和7年度事業報告および決算報告について審議され、いずれも原案どおり承認されました。また、役員改選に伴い、小口一夫氏が退任し、新たに清澤明子氏(松本市文化観光部長)が理事に選任されました。なお、事業報告および決算報告は協会ホームページで公開しています。引き続き、会員の皆様と情報を共有し、地域観光の振興に努めてまいります。

ご案内・募集

※「観光にぎわい度」公式観光サイトで公開



▲「観光にぎわい度」の表示画面

つなげる取組です。今後は、市内主要観光スポットへ順次拡大していく予定です。会員の皆様も、観光客への案内や混雑回避の情報提供にぜひご活用ください。

※おとなの農業体験を実施します

9月・10月に、ぶどうとりんごの収穫体験を楽しむ「おとなの農業体験」を実施します。本事業は、松本市農政課および「松本農未来Project」と連携して実施する協会オリジナル企画です。生産者の話を聞きながら収穫を体験し、松本ならではの食や農産物、生産現場の魅力に触れていただく内容となっています。参加申込は協会ホーム

ページで受け付けています。今後も地域資源を生かした企画を通じて、来訪者が松本の魅力に触れられる機会を広げていきます。

農業や食、文化などを生かした体験づくりに関心のある事業者の皆様は、協会事務局までぜひお声がけください。



▲「おとなの農業体験」参加者募集中

※RESAS データ活用実践講座の報告

7月2日(木)、松本市立博物館講堂において、地域経済分析システム「RESAS」を活用したデータ活用実践講座を開催しました。

当日は、中小企業庁の協力のもと、RESASの基本操作をはじめ、観光客の動向分析や観光モデルコースの検証手法などについて学びました。参加者は実際のデータを操作しながら、観光施策の立案や改善に生かすための視点を深めました。

今後もデータを活用し、観光動向の把握や事業効果の検証、会員の皆様への情報提供に取り組んでまいります。

RESASは、どなたでも無料で利用でき、事業運営や観光施策の検討に役立つ多様なデータが掲載されています。ぜひ実際に操作していただき、活用をご検討ください。操作方法など不明な点がございましたら、協会事務局までお問い合わせください。



▲観光データの活用方法を学ぶ参加者

会員募集について

松本市の観光およびコンベンションの振興に共に取り組んでいただける事業者を募集しています。詳細は下記までお問い合わせください。

松本観光コンベンション協会 担当：中村
E-mail: soumu@matsumoto-tca.or.jp
協会 HP: <https://www.matsumoto-tca.or.jp/>
SNS でも松本の魅力を発信していますので、ぜひご覧ください。